

平成25年度厚生労働科学研究費補助金
(医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業)

研究成果報告会

「脱法ドラッグ」を含む薬物乱用・依存状況の実態把握と 薬物依存症者の「回復」とその家族に対する支援に関する 研究

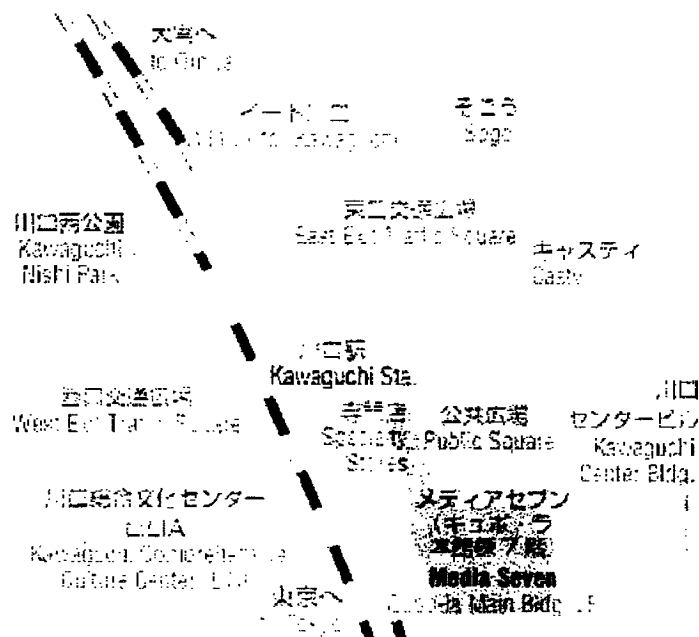
(研究代表者：和田 清)

日時：2014年2月28日(金) 13時30分より

場所：川口メディアセブン
キュポ・ラ本館棟7階 プレゼンテーションスタジオ

〒332-0015
埼玉県川口市川口 1-1-1
TEL. 048-227-7622

交通：JR 京浜東北線 川口駅東口 徒歩1分
無料 事前登録不要



問い合わせ先：国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部
〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1 TEL & FAX: 042-346-1954 和田、小島、中野

総合司会：松本俊彦（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所）

13:30-13:35 研究代表者挨拶 和田 清（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）

司会：嶋根卓也（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所）

1. 13:35-14:05 薬物使用に関する全国住民調査(2013年)
和田 清（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所）
2. 14:05-14:35 全国の精神科医療施設における薬物関連精神疾患の実態調査
松本俊彦（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所）
3. 14:35-15:05 救命救急センターにおける薬物乱用症例の実態調査－救急医療施設における脱法ドラッグ乱用症例の実態調査－
上條吉人（北里大学医学部中毒・心身総合救急医学）
4. 15:05-15:35 全国の児童自立支援施設における薬物乱用・依存の意識・実態に関する研究
庄司正実（目白大学 人間社会学部）

休 憩

司会：松本俊彦（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所）

5. 15:50-16:20 監察医務院における異状死にみられる薬物乱用・依存等の実態に関する研究
福永龍繁（東京都監察医務院）
 6. 16:20-16:50 薬局を情報源とする処方薬乱用・依存の実態把握に関する研究
嶋根卓也（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所）
 7. 16:50-17:20 薬物依存症者に対する支援活動の実態と課題に関する研究
宮永 耕（東海大学 健康科学部社会福祉学科）
 8. 17:20-17:50 精神保健福祉センター等における家族心理教育プログラムの開発・普及とその評価に関する研究
近藤あゆみ（新潟医療福祉大学 社会福祉学部）
- 17:50-17:55 研究代表者挨拶 和田 清（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）

終了後、近くで懇親会を予定しております。

場所：「江南春」（中華） 埼玉県川口市栄町3-8-15 サパールビル3F

懇親会参加希望者は2月20日（木）までに、下記まで登録して下さい。事前登録制です。

（担当者 嶋根 shimane@ncnp.go.jp）